

軟カプセル剤の性状分類 早見表

— 軟カプセル剤の分類と特徴 —

軟カプセル剤(内容物)の分類及びその特徴を示します。

分類	内容物の特徴
懸濁液、半固体	油性の不透明な半固形状物。
液体（油性）	油性の透明な液体。
液体（水性）	水性の透明な液体。
液体（マイクロエマルジョン）	透明な液体。水に滴下すると内容物が数百マイクロメートル程度の細かい粒子に分散する。

— 代表的な軟カプセル剤 —

軟カプセル剤(内容物)の分類について、実際の軟カプセル剤(一例)を紹介します。



懸濁・半固形

(例.トコフェロールニコチン酸エステル製剤)



液体(油性)

(例.リコパ[®]ト酸エチル製剤)



液体(水性)

(例.ニフェジピン製剤)



液体(マイクロエマルジョン)

(例.シクロスポリン製剤)